

## 2021年度 砺波市大会要項(学童の部)

1. 試合は、7回戦とし1時間20分以内の時間制限を適用する。
  - ① 次の回の表裏で制限時間を超えると予想される場合は、その回を最終回とする。  
但し、最終回コールがされていない場合でも、制限時間を超えた場合は、裏の攻撃で試合終了とする。
  - ② 制限時間を超えて、又は制限時間に掛かると予想される回で同点の場合でも、特別規則(タイブレーク方式)は適用せず、試合終了とする。
  - ③ 日没又は降雨等で試合が途中で中止となる場合は、再試合にしないで、特別継続試合(サスペンデッドゲーム)として、予備日の第一試合に先立って行うことがある。
  - ④ 特別継続試合は、5回以前に中止となる場合に適用する。
2. 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1人の投手は1日70球(4年生以下は60球)以内を投球できる。試合中に70球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。  
投球制限の70球は、同日で2試合の場合でも適用する。(2試合の合計70球)
3. コールドゲームは、点差による場合は5回以降7点差とする。日没・雨天による場合は、5回以降成立とする。
4. メンバー表の交換は、試合開始時間20分前に提出し攻守を決める。
5. 二試合目、及び三試合目の試合開始時間は、前試合終了30分後を基本とするが、両チームの準備次第、話し合いの上決定する。
6. ベンチに入る選手は最低10名以上でなければ認められない。
7. ベンチに入る指導者は、監督(30番)コーチ(28番、29番)スコアラーの最大4人とする。
8. 試合前のシートノックはしない。
9. 選手の服装については、全員(指導者は除く)がユニフォーム、帽子、ストッキング、スパイク等同色、同形、同意匠でなければならない。ズボンの裾幅の広い形状パンツの禁止(18年度)  
ハイカットストッキングの禁止、ズボンはふくらはぎを見せて着用する。  
捕手及びブルペンの捕手は、必ずファウルカップを着用すること。
10. 順位について、リーグ戦方式行い、勝ち点成績によって順位を決定する。勝ち点が同点の場合、得点率－失点率で計算し、その値の大きい順とする。計算は本部(学童部)が行う。  
更に同点の場合、抽選により順位を決定し、1位、2位、3位を決める。
  - ① 勝ち点・・・コールド勝ち:3点、勝ち:2点、同点:1点、負け:0点
  - ② 得点率－失点率＝(合計得点×7÷攻撃イニング－合計失点×7÷守備イニング)
  - ③ 抽選はチーム代表者(選手)による抽選とし、三試合目終了後に行う。
    - 1) 抽選の封筒2枚用意する。その内1通に○印を入れておく。
    - 2) 連盟(学童部2名)が2枚の封筒を持ち、先攻チームより1枚ずつ選ばせる
    - 3) 2名の連盟が両チーム監督立会いのもとに開封し、○印のあったチームを上位とする。